

KSKR

No. 259

2020
Feb.

2

奈良県自閉症協会 NEWS

きずな

The Kiyuna

<http://www.eonet.ne.jp/~asn/>

発行人：
 関西障害者定期刊行物協会
 編集人：奈良県自閉症協会
 支部長&事務局：河村舟二
 〒639-1005
 大和郡山市矢田山町 84-10
 購読料1部 100円
 会員は会費に含まれています。

一九九六年五月一日発行第三種郵便物承認 毎月(1・2・3・4・5・6・7・8の日)発行

新型コロナウイルスの感染拡大のニュースが連日報道されています。そんな中、相模原障害者施設殺傷事件の裁判が進められており、2月19日結審3月14日判決の予定です。

2016年7月26日に神奈川県相模原市にある知的障害者施設、津久井やまゆり園で19名が死亡、26名が重軽傷を負う大惨事が起こりました。犯人、植松聖(うえまつ さとし)の障害者に対する偏見はどこで培われたのか?この事件は本当に止められなかったのか?がこの裁判できちんと究明されなければなりません。植松は、いまだにあの凄惨な事件を起こした自分の主張を誤っていたと認めておらず、むしろ、それを多くの人に訴えたいと考えています。マスコミ報道などをみても、死刑判決への関心が大きく、植松の思想や主張は間違いであることを、感情や感覚でなく、心底から論破し、説得した記事は見つかりません。この植松の主張の誤りを温存しておくならば、同調した考えを持つ者の第二第三の事件が今後起こる可能性が残ります。この事件に関する文書資料や面談記録情報などが多く残されておりWeb上でも見ることができます。そこで、植松とはどんな人間なのか、障害者への偏見がどうやって生まれたのかの問題を考えていた

くため、今回、植松聖が書いた「障害者が安楽死できる世界を」という政治家宛ての手紙を掲載します。犯人植松はこの施設の元職員でした。2月には衆議院議長公邸に行って、この「障害者が安楽死できる世界を」と題する、障害者の抹殺計画・殺害の見返り・自身のプロフィールなどの自ら記載した手紙を届けています。さらに、2月18日には、職場の同僚に「重度障害者を殺す」などと話したので、施設側は2月19日に神奈川県警津久井署に通報しています。この時点で警察がなぜ事態を深刻にとらえ、適切に対処できなかったかも大きな問題と思います。以下が植松聖が書いた手紙です。…(1枚目)衆議院議長大島理森様…この手紙を手にとって頂き本当にありがとうございます。私は障害者総勢470名を抹殺することができます。常軌を逸する発言であることは重々理解しております。しかし、保護者の疲れきった表情、施設で働いている職員の生気の欠けた瞳、日本国と世界の為と思いつても立っても居られずに本日行動に移した次第があります。理由は世界経済の活性化、本格的な第三次世界大戦を未然に防ぐことができるかもしれないと考えたからです。障害者は人間としてではなく、動物として生活を過しております。車イスに一生縛られている

気の毒な利用者も多く存在し、保護者が絶縁状態にあることも珍しくありません。私の目標は重複障害者の方が家庭内での生活、及び社会的活動が極めて困難な場合、保護者の同意を得て安楽死できる世界です。重複障害者に対する命のあり方は未だに答えが見つかっていない所だと考えました。障害者は不幸を作ることしかできません。フリーメイソンからなる●●●●が作られた●●●●●●●●を勉強させて頂きました。戦争で未来ある人間が殺されるのはとても悲しく、多くの憎しみを生みますが、障害者を殺すことは不幸を最大まで抑えることができます。今こそ革命を行い、全人類の為に必要不可欠である辛い決断をする時だと考えます。日本国が大きな第一歩を踏み出すのです。世界を担う大島理森様のお力で世界をより良い方向に進めて頂けないでしょうか。是非、安倍晋三様のお耳に伝えて頂ければと思います。私が人類の為にできることを真剣に考えた答えでございます。衆議院議長大島理森様、どうか愛する日本国、全人類の為に力添え頂けないでしょうか。何卒よろしくお願い致します。(2枚目)…私は大量殺人をしたいという狂気に満ちた発想で今回の作戦を、提案を上げる訳ではありません。全人類が心の隅に隠した想いを声に出し、実行す

グループホームに関する懇談会の概要

日時：2月6日 13:30～16:15

場所：東京（日本知的障害者福祉協会 会議室）

出席：津田（静岡県自閉症協会）

1. 情報報告など

日本グループホーム学会光増代表の説明と関連する意見交換

(1) 株式会社の参入

株式会社が開設するグループホームの比率高まっている。北海道では全体の1/3近くを占める状況。(株式会社が開設するものをすべて悪いということではないが、利益がでなければ閉じてしまうようなことも起きている。)

(2) コンサル会社の動き

コンサル会社が積極的に動いて、グループホームを儲かる事業として

で、自閉症の特性を持つ人が入ることができるグループホームは少ない。他の人との関わりや、行動上の問題などで、職員の体制をしっかりとさせる必要があるが、障害支援区分ではこのようなことが適切に判断されず、支援が難しいわりに報酬が低い。自閉症の人が利用できるグループホームを増やしにくいという構造もあり、改善が必要である。

(4) 施設整備費を受けられるところは少ない。一方、施設整備費を受けられないところは、消費税は10%、固定資産取得にかかる税などの負担も大きい。補助を受けられないところにも、税金面で配慮して、開設しやすいような対応が必要。

5. 次回の開催

次年度は報酬改定の年であり、早く動く必要がある。6月に次回開催する。

以上(要点のみ。文責 津田)

開設支援をしているが、開設後にうまくいかず、トラブルになるケースも見られる。

(3) 針灸・接骨の資格を持つ人も参入もみられる。(国家資格を持つため参入しやすい)

2. 夜間支援について

(1) 労働関連法規との関係で夜勤については省令改正が必要だが、進んでいない。労働団体との調整が必要だが行われていない。

(2) 経営実態調査ではグループホームは黒字がでているとされているが、実際には夜勤に入る人の確保が難しく、管理者が入っているため、黒字となるのが実態。厚生労働省に実態を理解してもらう必要がある。

3. ヘルパー特例について

現在は特例でヘルパーを使えるようになっているが、恒久的な制度にする必要がある。

4. 発言（津田）

(1) 夜間支援については、夜勤以外にも宿直の制度がある。宿直であれば、現在の労働法制の問題はクリアできるが、次の問題がある。

① 宿直は単価が安すぎる。(夜勤は単価が高い)

② 宿直は週1回以内に制限されている。(市町により例外があるとのこと)

(2) 実際には、夜勤の体制をとっていても、夜に支援が必要な時間は少ない。しかし、報酬が高いため、この制度の利用が一般的。なお、労働法制上の問題が生じる。

宿直の報酬を上げる、週1回の制限を緩和する、という方法もあるのではないかと。各事業所の状況により選択できるような改定についても検討してはどうか。

(3) 会員（親）は高齢化し、将来が不安との声が多く聞かれる。一方

『奈良県障害理解促進DVD』

奈良県障害福祉課の熊本様から次のうれしいメールをいただきました。奈良県自閉症協会からは田中さんがこのDVDに出演していただきました。(河村))

(報告) 法務大臣表彰について

奈良県自閉症協会河村理事長様

いつもお世話になっております。奈良県障害福祉課の熊本です。

作成にあたり多大な協力をいただきました『奈良県障害理解促進DVD(シルコトカラ)』が法務大臣表彰(【優秀賞 映像作品部門】)を受賞しました。 http://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken04_00014.html

本日情報が解禁になりましたので、ご報告させていただきます。

今後とも本県の障害福祉行政の推進にご協力よろしくお願ひします。



2020年度「世界自閉症啓発デー」にかかる普及啓発の推進について (協力依頼)

2020年2月12日
各位

一般社団法人 日本自閉症協会
会長 市川 宏伸 拝啓

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

例年4月2日は国連で定められた「世界自閉症啓発デー」です。全世界で主要な建物がブルーライトアップされ、様々な啓発イベントが行われています。

日本では、日本自閉症協会と厚生労働省が主体となり、「世界自閉症啓発デー2020・実行委員会」を中心として広く理解啓発を展開しています。つきましては、「世界自閉症

啓発デー」のポスター・チラシ・リーフレット等広報物を作成いたしましたので、皆様のご理解のもと、掲示・設置にご協力いただきたくお願い申し上げます。

「世界自閉症啓発デー」を多くの方に知っていただくことで、自閉症をはじめとする発達障害の方の生きやすさにつながるとともに、一人ひとりの個性(多様性)を認め合う共生社会の実現につながります。

できるだけ多くの方々にご覧いただけるようご協力いただけますと幸いです。

どうぞよろしく願いいたします。

敬具

お問い合わせ
日本自閉症協会 事務局
Tel 03-3545-3380
Fax03-3545-3381
Mail asj@autism.or.jp

東田 直樹 (ひがしだ なおき)
2020年3月8日に三重県四日市で登壇します。

【会場】四日市市文化ホール 第2ホール (四日市市安島2丁目5-3)

【日時】2020年3月8日(日)
10:00 ~ 13:30

【スケジュール】
自閉スペクトラム症を理解する
10:00 開会あいさつ
10:05 第1部 自閉症の僕の心をはぐぐんだもの 東田直樹
11:15 第2部 今、子育てを振り返って 東田美紀
12:00 第3部 自閉スペクトラム症のお口に関わるお話 加藤篤先生
13:15 閉会のあいさつ
【参加費】無料
※事前申し込みが必要です。

<http://www.y-dent.com/information/detail.cgi?blog=106>

【主催】四日市市歯科医療センター

【お問い合わせ先】四日市市歯科医療センター
TEL / FAX 059 - 354 - 5130

よろしければ、ぜひご参加ください。どうぞ、よろしく願いします。

—僕の歴史—
1992年千葉県生まれ。

会話の出来ない重度の自閉症でありながら、パソコンおよび文字盤ポインティングにより、コミュニケーションが可能。

13歳の時に執筆した『自閉症の僕が跳びはねる理由』(エスコアール、角川文庫)で理解されにくかった自閉症の内面を平易な言葉で伝え、注目を浴びる。同作は翻訳され、2013年に「The Reason I Jump」が刊行。現在30カ国以上で翻訳、世界的ベストセラーに。

著者に『自閉症の僕が跳びはねる理由2』『ありがとうは僕の耳にこだまする』『あるがままに自閉症です』『跳びはねる思考』『自閉症の僕の七転び八起き』『自閉症のうた』など著書多数。

Tool -文字盤ポインティング-
文字盤ポインティングは、話そうとすると消えてしまう言葉を引き出すために考えたコミュニケーション方法で、僕は画用紙に書かれたキーボードと同じ配列のアルファベット

を、ローマ字打ちで一文字一文字指しながら自分の思いを伝えていきます。

文字盤さえあれば、内面を表出できるわけではありません。僕が、本当の自分の言葉を人に伝えられるようになるまでに、長い時間がかかりました。



World Autism Awareness Day - 2 April

もっと ひろがれ!



AUTISM SOCIETY NARA JAPAN
4月2日 世界 自閉症 啓発 テー in 奈良

毎年4月2日は世界中で日本各地で、街や夜空を青に染める自閉症啓発活動が開催されています。

奈良県では2018年4月2日、大和郡山城天守台にて初めてブルーライトアップが実施され、関係団体のご協力のもと、毎年4月2~8日の**発達障害者啓発週間**とあわせてどなたでもご参加いただける啓発活動をおこなっております。今年も大和郡山城天守台が、美しくライトアップされます! すべての人にとって豊かに暮らせる奈良の都を願い、理解の輪を広げましょう

○ブルーライトアップ

日時：4月2日 午後6時~9時
場所：大和郡山城天守台
主催 大和郡山市



特定非営利活動法人奈良県自閉症協会
<http://www.eonet.ne.jp/~asn/>



Light it Up Blue Nara



共催 奈良県発達障害支援センター
でいあー





世界自閉症啓発デー

日本実行委員会<公式サイト>

毎年4月2日は、国連の定めた
世界自閉症啓発デー

毎年
4/2~4/8は、
発達障害啓発週間

公式サイトのご紹介

www.worldautismawarenessday.jp

年4月2日は国連が定める「世界自閉症啓発デー」

厚生労働省および関係団体が協力して「世界自閉症啓発デー・実行委員会」を組織して、「自閉症」について広くご理解をいただくよう取り組んでいます。

2020年度版のポスターやリーフレットも掲載されています。

奈良県用のリーフレットを作成して きれいなカラーで 来月号 3月号絆の付録として同封予定です。

公式ポスター リーフレット、かわいいジュリア達セサミデザインで届いております。

ご利用の事業所や職場で啓発に使って下さる方は奈良県自閉症協会までご連絡下さい。

日本各地で啓発イベントが行われます。詳しくは公式サイトへ

啓発メッセージを募集しています

世界自閉症啓発デー 日本実行委員会公式サイト
<http://www.worldautismawarenessday.jp/>

世界自閉症啓発デー2020 シンポジウム

世界自閉症啓発デー2020 日本実行委員会

世界自閉症啓発デー2020-日本実行委員会

なまえ

にがてなこと

とくいなこと

れんらくさき

ジュリアの紹介

セサミストリートに住むジュリアは、自閉症の特性がある女の子です。みんなと同じように、ジュリアも遊ぶことが大好きですが、少し違った遊び方をすることがあります。「みんながやって、みんないない。」セサミストリートの仲間達はそんなジュリアのことが大好きです。

毎年4月2日は

国連の定めた

世界自閉症啓発デー

発達障害啓発週間 4月2日~8日

みんなともだち

みんなのせつ みんなのこぼれ

発達障害啓発週間について

自閉症の人たちが生きている世界は、みんなが一緒に生活できる世界ではないです。そのために、みんなが一緒に生活できる世界を目指して、国連が毎年4月2日から8日の期間、発達障害啓発週間を定めています。

世界自閉症啓発デー 日本実行委員会公式サイト
<http://www.worldautismawarenessday.jp/>

サイトメニュー

- ▶▶ 「世界自閉症啓発デー」とは
- ▶ イベント 2020
- ▶ 知ってほしいこと大臣からのメッセージ
- ▶ 作品展 2019
- ▶ 関連機関 2020
- ▶ 日本実行委員会
- 2020 について
- ▶ アンケート
- ▶ 著名人応援メッセージ
- ▶ ジュリアちゃんテーマソング
- ▶ 印刷用データはこちら
- ▶ 応援メッセージの投稿
- ▶ 団体・企業の方はこちら
- ▶ 「世界自閉症啓発デー」Q&A

是非 ページを 覗いて
みてください♡

世界自閉症啓発デーって
どんな日？

自閉症のことを知るための日をつくること、世界の国の代表が国連の会議で毎年4月2日を「世界自閉症啓発デー」に決めました。それから、いよいよ「希望・平等を表す青」をシンボルカラーにして、世界各地でイベントやウェブアップなどが行われるようになりました。

4月2日には、みなさんも青色のものを身につけて、自閉症をはじめとする発達障害の人たちを応援している世界中の人たちとつながってみませんか。

自閉症って？

自閉症は病気ではなく脳の発達の方の違いによる生まれつきのものだと、世界中の研究者は考えています。はっきりとした原因はまだわかっていません。

自閉症の特性があること、言われていることがよくわからなかったり、当たり前に思われていることへの対応がわからなかったり、音や光がうるさすぎ、まぶしすぎで、つらいことなどがあります。でも、本来はまじめで純粋、いいところをたくさんもっている人たちがです。

仲よくなる方法を見つかるには？

自閉症の特性があるジュリアは、こっちは見えないし返事もしない・そんなとき、友達のエルモと「ジュリアは時々やり方がエルモと違うんだ。だから短い言葉を使ったり、答えを少し待ってほしいよ。」と言います。

仲よくなりたいという気持ちをもってジュリアのことをよく見ていたら・・・どんなときに話しかければいいの、どんな言葉が伝わるのか、いい方法が見つかったんですね。もしもしたら、エルモは、ジュリアの家族や先生に聞いてみたのかもかもしれません。

世界自閉症啓発デー 公式サイトより

ヘルプマークと いっしょにつかおう！

ジュリアのお願いシート(大人用の説明書)
この「ジュリアのお願いシート」は、ヘルプマークをより安全に、そしてより便利に活用できるよう、セサミストリートが自閉症のお子さんをもつ保護者の方と一緒によりました。シートにある「おねがい」には、「困りごと」や「助けてほしいこと」を自由に書き込みましょう。ヘルプマークといっしょに持ち歩けば、個人情報を守りながら、自分の「困った」を伝えることができます。また、自宅などで簡単に印刷できるので、年齢や状況に応じて「おねがい」を新しく書き直すこともできます。

(こどもさんよのせつめいもあります)

ヘルプマーク・ヘルプカード

【配付場所】
お住まいの市町村の
障害福祉担当課



ヘルプマークといっしょにつかおう！

ジュリアのお願いシート(大人用の説明書)

この「ジュリアのお願いシート」は、ヘルプマークをより安全に、そしてより便利に活用できるよう、セサミストリートが自閉症のお子さんをもつ保護者の方と一緒によりました。

シートにある「おねがい」には、「困りごと」や「助けてほしいこと」を自由に書き込みましょう。ヘルプマークといっしょに持ち歩けば、個人情報を守りながら、自分の「困った」を伝えることができます。また、自宅などで簡単に印刷できるので、年齢や状況に応じて「おねがい」を新しく書き直すこともできます。

ジュリアのお願いシートの使い方

1. このシートを印刷する。
2. 名前や連絡先、おねがいなどを書き込む。
3. よく折りにする。

よく折りますとクレジットカードなどへのダメージも減ります。印刷済みのシートが破損した場合は、お持ち帰りの用紙に記入し、取り返す際、お名前や連絡先を記入して「おねがい」を新しく書き直すこともできます。

使用例



お問い合わせもサマリーカードサービス (CSA) csa@act@sesamestreet.jp
URL: <http://www.sesamestreet.jp/act>

2020年啓発デー活動として、
自閉症関連書籍の紹介など、特設コーナーを設置予定の 奈良県内図書館

大和郡山市、生駒市(市内5か所)、宇陀市中央図書館、田原本町
県立図書情報館(ポスター展示と図書特集)

広報誌やツイッターなどでの啓発デー周知

大和郡山市、御所市、生駒市、宇陀市、平群町、田原本町、川西町



一般社団法人 日本自閉症協会 Autism Society Japan

日本自閉症協会 発行図書 DVDのご紹介

[自閉症ガイドブック シリーズ1 乳幼児 編\(改定版\)](#)

[自閉症ガイドブック シリーズ2 学齢期 編](#)

[自閉症ガイドブック シリーズ3 思春期 編](#)

[自閉症ガイドブック シリーズ4 成人期 編\(在庫なし。今後の計画未定\)](#)

[こんなとき どうしたらいい?](#)

[自閉症の手引き<改訂第二版>](#) **New**

◎ DVD 一般社団法人 日本自閉症協会監修 厚生労働省推薦!
自閉症とともに 自閉症の理解と支援 全3巻

● DVD 自閉症の子どもたち バリアフリーを目指して

防災・支援ハンドブック

平成24年3月作成 防災・支援ハンドブック ■

[防災・支援ハンドブック\(本人・家族用\)](#) ※サイズ 5.83MB

[防災・支援ハンドブック\(支援者用\)](#) ※サイズ 3.76MB

[助けてカード](#) ※サイズ 1.08MB

※ サイズが大きいため、携帯電話からご覧いただく場合などご注意ください。

携帯電話用

[防災ハンドブック携帯電話版\(支援者用\)](#)

※ 平成20年に作成した防災ハンドブック(支援者用)を携帯電話用に変換したものです。

正式なものとは少しデザインなどに違いがありますのでご了解ください。

令和2年2月18日

都道府県
各 指定都市 民生主管部（局） 御中
中核市

厚生労働省健康局結核感染症課
厚生労働省子ども家庭局家庭福祉課
厚生労働省社会・援護局福祉基盤課
厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課
厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課
厚生労働省老健局総務課認知症施策推進室
厚生労働省老健局高齢者支援課
厚生労働省老健局振興課
厚生労働省老健局老人保健課

社会福祉施設等の利用者等に新型コロナウイルス感染症が発生した場合等の
対応について

社会福祉施設等（通所・短期入所等に限る。以下同じ。）の利用者等（社会福祉施設等の利用者及び職員をいう。以下同じ。）に新型コロナウイルス感染症が発生した場合には、事態に迅速に対処するため、当面の間、別紙のと通りの対応とします。

つきましては、事前に十分把握いただき、万が一新型コロナウイルス感染症が発生した場合には、関係機関等との連携に十分留意した上で、御対応よろしくお願いいたします。

また、管下の社会福祉施設等に対しても周知をお願いするとともに、都道府県におかれましては、管内市区町村に対する周知をお願いいたします。

なお、ご不明な点等があれば、以下に御連絡・御相談ください。

(公衆衛生対策に関するお問い合わせ)

※公衆衛生に関するお問い合わせについては、衛生主管部局を通じて、厚生労働省健康局結核感染症課にお問い合わせください。

(児童心理治療施設及び児童自立支援施設(いずれも通所に限る。)並びに子育て短期支援事業に関するお問い合わせ)

○厚生労働省子ども家庭局家庭福祉課

TEL: 03-5253-1111 (内線4867、4868)

(障害福祉サービス事業所等に関するお問い合わせ)

○厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部障害福祉課

TEL: 03-5253-1111 (内線3148)

(障害者総合支援法に基づく地域生活支援事業のうち日中一時支援に関するお問い合わせ)

○厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課

TEL: 03-5253-1111 (内線3022)

(介護保険サービスに関するお問い合わせ)

○厚生労働省老健局総務課認知症施策推進室

TEL: 03-5253-1111 (内線3975、3973)

○厚生労働省老健局高齢者支援課

TEL: 03-5253-1111 (内線3929、3971)

○厚生労働省老健局振興課

TEL: 03-5253-1111 (内線3937、3979)

○厚生労働省老健局老人保健課

TEL: 03-5253-1111 (内線3948、3949)



（別紙）

社会福祉施設等の利用者等に新型コロナウイルス感染症が
発生した場合等の対応
（2月18日時点）

【発生情報の社会福祉施設等への連絡について】

1. 新型コロナウイルス感染症に罹患した利用者等について、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成10年法律第114号）第12条第1項の届出を受けた都道府県、保健所を設置する市又は特別区（以下「都道府県等」という。）は、本人又は家族の同意を得て、届出を受けた内容について、当該利用者等が利用する社会福祉施設等の認可権者等に連絡する。（※）連絡を受けた認可権者等は、当該社会福祉施設等と情報を共有する。
（※）認可権者等が市区町村でない場合には、社会福祉施設等の所在する市区町村にも連絡すること。

【利用停止等の措置及び臨時休業等の判断について】

2. 社会福祉施設等は、当該利用者等に対して、治癒するまでの間、利用を避けるよう本人又は家族等に要請する。また、認可権者等及び社会福祉施設等は、都道府県等が行う感染経路の特定や濃厚接触者の特定等に協力する。
3. 都道府県等は、主に地域での流行早期の段階に行われる公衆衛生対策の観点からの休業の必要性の有無について判断し、必要であると判断した場合、社会福祉施設等に対し、その全部又は一部の休業を要請する。
また、都道府県等は、感染のおそれがある利用者等について、必要と認める場合には、認可権者等を通じて社会福祉施設等に対し、サービス利用を避けるよう要請する。

【地域住民や家族への情報提供等】

4. 都道府県等は、地域の住民等に対し、正しい理解を得るための必要な情報を提供するとともに、認可権者等と連携して、社会福祉施設等を通じて、家族等に対しても同様に情報を提供する。

旧優生保護法下における強制不妊訴訟の署名へのご協力をお願い

1 趣旨

2018年1月30日、旧優生保護法下での強制不妊手術を受けた被害者の方が、国に謝罪と補償を求めて裁判を起こしました。2019年5月28日に仙台地方裁判所にて下された判決では、旧優生保護法が違憲と認められたにもかかわらず、原告の請求は全て棄却されました。原告はこれに控訴中です。この判決に先立ち2019年4月24日に成立した「旧優生保護法に基づく優生手術等を受けた者に対する一時金の支給等に関する法律」は、旧優生保護法が違憲であることを前提としないものであり、内容は被害回復には著しく不十分な内容でした。

司法と国会が強制不妊手術の被害に向き合わない状況に対し、原告の裁判をそばで見守ってきた私たちは、①仙台高等裁判所が被害者の声に耳を傾けて公正な判決を下すこと、②国が被害者に誠意ある謝罪と十分な補償をすることを求める署名に取り組むことにいたしました。

多くの署名を集めるため、何卒ご協力のほどよろしくお願い致します。署名の内容や書き方等につきましては、署名用紙をご覧ください。

2 署名用紙の取り扱い等について

(1) 署名用紙について

署名用紙につきましては、誠に恐縮ですが、別添えの署名用紙を印刷のうえ、ご署名ください。①仙台高裁宛、②国宛の2種類があります。2種類両方にご署名くださいますようお願いいたします。

(2) 集約締め切り日について

- ・①の仙台高裁宛署名 第2次集約 2020年6月30日（必着）
- ・②の国宛の請願署名 第2次集約 2020年6月30日（必着）

(3) 署名の送付先

署名の送付は以下の送付先をお願いいたします。なお、署名用紙の返送にかかる送料は、カンパとして各自・各団体でご負担くだされば幸いです。

(4) 問い合わせ先

問い合わせ等は下記の連絡先をお願いいたします。数日中にご返信いたします。

[連絡先] confront.project.tohoku@gmail.com

なお、オンライン署名を同時に行っておりますので、そちらの方の拡散もいただけると幸いです。

(仙台高裁宛で：<http://chng.it/Y2D26JNq> 国宛で：<http://chng.it/dsKLhwP8>) (オンライン署名と紙の署名の重複はご遠慮ください。)

| 仙台高裁宛て | 国宛て |
|---|---|
|  |  |

強制不妊訴訟不当判決とともに立ち向かうプロジェクト
優生手術被害者とともに歩むみやぎの会

[送付先]以下の住所（ご送付の際にご活用ください。）

----- (切り取り線) -----

〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町四丁目1-3

強制不妊訴訟不当判決とともに立ち向かうプロジェクト レクーケース79番

加盟団体代表者・事務局
会員の皆様

一般社団法人 日本自閉症協会
会長 市川 宏伸
広報部 編集委員長 渡部匡隆

2019年度「かがやき」の発行の見送りについて

平素より大変お世話になっております。

さて、当協会の指導誌「かがやき（従来3月発行予定のもの）」は、これまで民間団体の助成を受けて発行して参りました。しかしながら、当該団体の方針により、今年度より助成金を打ち切ることになったとのご連絡を頂きました。

この事態を受け、今後の指導誌発行のあり方について、全国の加盟団体代表者に「指導誌かがやきの意識調査」を行うとともに、理事からもご意見をお伺いしてきました。

それらの結果を受けて広報部で協議を重ね、常任理事会でご審議を頂きました。意識調査の結果や理事からのご意見では、今後の指導誌の発行においては紙面媒体ではなく、印刷費のかからないWeb媒体の活用や冊子有料化等のご意見も頂戴しました。

以上の事態や経緯を踏まえ、2019年度指導誌「かがやき」につきまして、助成金打ち切りによる当協会の経費負担増のため見送りとさせて頂き、来年度以降の方向についてさらに広報部で協議を重ねてまいりたいと存じます。

会員の皆様におかれましては、突然のご連絡並びに発行の見送りのお願いとなつてしまい誠に申し訳ありません。延期した今年度分につきましては、次年度以降に何らかの形で皆様にお届けできるように取り組んで参ります。

皆様には、大変ご迷惑をおかけしてしまいますが、何卒ご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

お問い合わせ

日本自閉症協会 事務局

Tel 03-3545-3380

Fax 03-3545-3381

Mail asj@autism.or.jp



発行人：関西障害者定期刊行物協会

住 所：〒543-0015

大阪市天王寺区真田山2-2 東興ビル4F

編集人：奈良県自閉症協会

定 価：100円